

平成30年10月31日
株式会社 中国銀行

「西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合」設立について

平成30年7月豪雨においては、西日本を中心に広範囲で甚大な被害が発生しており、お亡くなりになられた方々に対して衷心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災されたみなさまに改めて心よりお見舞い申し上げます。

当行は、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社、ロングブラックパートナーズ株式会社、株式会社広島銀行、株式会社伊予銀行、株式会社愛媛銀行および株式会社日本政策投資銀行と共同で、平成30年10月31日（水）に「西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合（以下、本ファンド）」を設立しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、今般の豪雨災害により被災された事業者のみなさまに対し、過剰債務の解消、必要資金の提供および人的支援をおこなうことを主たる目的としており、平成30年6月に設立した中小企業の再生支援・経営改善・事業承継支援を目的とする「おかやま活性化ファンド2号投資事業有限責任組合（以下、ORF2号ファンド）」とも連携を図りながら、被災された事業者のみなさまへの支援に取り組んでいく予定です。

当行は、本ファンドおよびORF2号ファンドを積極的に活用し、被災された事業者のみなさまおよび地域経済の早期復旧・復興に向けて、より一層取り組んでまいります。

本ファンドの概要は以下の通りです。（平成30年10月31日現在）

名称	西日本広域豪雨復興支援ファンド投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	2,080百万円（当行は、500百万円を出資）
ファンド総額	約3,000百万円
組合員構成	当行、広島銀行、伊予銀行、愛媛銀行、日本政策投資銀行 REVICキャピタル、ロングブラックパートナーズ
設立日	平成30年10月31日（水）
存続期間	10年間
業務運営者	REVICキャピタル、ロングブラックパートナーズ

以 上